

## 5 塩津地区

### 1 塩津地区第1回青少年健全育成協議会

(1) 日 時 平成 27 年 5 月 9 日(土) 13:30~15:30

(2) 場 所 塩津中学校 大会議室 第1回参加者数 88名

(3) 内 容

1. 市民憲章唱和 《塩津中PTA副会長》 坂部三智氏
2. あいさつ 健全育成協議会長 成瀬正明氏 蒲郡警察署生活安全課長 岡野典康氏  
蒲郡市青少年センター所長 清水孝夫氏
3. 学校より 塩津中学校長 福井清司氏
4. 情報交換 地区補導員班長 浅井俊幸氏 塩津小学校のようす 浅野仁美氏  
塩津中学校のようす 鈴木統久氏
5. 協 議 (1) 塩津地区青少年健全育成協議会規約について  
(2) 地区協議会 ① 自己紹介 ② 最近の児童・生徒の姿  
③問題になる遊び場・危険個所 ④ 地域ふれあい活動について  
(3) 全体協議 ① 各地区協議会の発表 ②全体質疑
- 6.閉会のあいさつ 塩津公民館館長 下村 勉氏

### 2 塩津地区第2回青少年健全育成協議会

(1) 日 時 平成 27 年 10 月 20 日(火) 13:30~15:30

(2) 場 所 塩津小学校 多目的教室 参加者数 81名

(3) 内 容

1. 市民憲章唱和 《塩津小PTA副会長》 山本りえ氏
2. あいさつ 健全育成協議会長 成瀬正明氏 蒲郡市青少年センター所長 清水孝夫氏  
蒲郡市役所交通防犯課長 藤川弘行氏 蒲郡市議会議員 新實祥悟氏
3. 学校より 塩津小学校長 小田正男氏
4. 情報交換 蒲郡警察署生活安全課長 岡野典康氏 地区補導員班長 浅井俊幸氏  
塩津小学校のようす 浅野仁美氏 塩津中学校のようす 鈴木統久氏
5. 協 議 (1) 地区協議会 ① 最近の児童・生徒の姿  
② 問題になる遊び場・たまり場・危険個所  
③ 地域ふれあい活動について ④ その他  
(2) 全体協議 ① 各地区協議会の発表 ② 全体質疑
6. 閉 会 塩津公民館館長 下村 勉氏

【第1回・第2回の参加者】

各総代 地区市議会議員 地区常会長 警察署生活安全課長 交通防犯課長 保護司

民生委員 各地区健全育成担当 地域補導員 警察署少年補導委員 祭保存会代表  
 人権擁護委員 公民館長・主事 児童館長 主任児童委員 更生保護女性会  
 保育園長 小中学校PTA役員・補導部員 子ども会役員 青少年センター所長  
 小中学校長・校務主任

### 3 平成27年度 塩津地区地域ふれあい活動

月日(曜)時間	地区・担当者	内 容	場 所	参加人数
5月10日(日) 08:30~10:30	西迫 柴田民治 (総代)	「親子のふれあい」 講話(桜の馬場・西迫の歴史) 草刈り・清掃	桜の馬場 周辺	50名
6月21日(日) 09:30~11:30	柏原 榊原正孝 (総代)	「年の差を超えてふれあうグランドゴルフと 皆で高めよう防災知識」 消火器・担架製作・応急手当・AEDの取り扱い グラウンドゴルフ	柏原町公 民館	60名
6月28日(日) 10:00~11:30	奥林 小林敏行 (常会長)	蒲郡市なんでも出前講座 市消防本部職員による「応急手当入門コース」 応急手当・AED操作・非常食試食	奥林 公民館	55名
8月8日(土) 17:00~21:00	鹿島東 石田昭和 (常会長)	ふれあい納涼祭 地域住民との交流 ゲーム・販売	鶴ヶ浜 住宅広場	100名
8月11日(火) 12日(水) 19:00~21:00	鹿島南 牧野和夫 (健全育成)	「納涼盆踊り」 11日(火)盆踊り 団子・かき氷・飲み物 12日(水)盆踊り 焼き鳥・かき氷・飲み物	鹿島児童 公園	130名
8月11日(火) 17:00~21:00	松田 小田雅彦 (常会長)	「松田常会納涼盆祭り」 風船づくり・輪投げ・盆踊り	松田 スポーツ 広場	50名
8月12日(水) 19:00~21:00	拾石 小林憲三 (総代)	夏祭り納涼盆踊り大会 かき氷, 風船釣り, 綿菓子, スーパーボールすくい	拾石町 スポーツ 広場	400名
8月13日(木) 18:00~20:30	川東 溝口信男 (常会長)	「ふれあいまつり」 盆踊り 流しそうめん・みたらし団子・かき氷・わたあめ	川東 児童 遊び場	150名
8月13日(木) 14日(金) 19:30~21:00	町区 市川勝美 (総代)	「竹谷町区ふれあい盆踊り大会」 盆踊り 屋台(団子・綿菓子・かき氷・飲み物)	油井児童 遊園地	400名
11月22日(日) 07:00~12:00	拾石 小林憲三 (総代)	防災訓練 目指せ被害者0(ゼロ) 拾石の 奇跡を! 地震・津波の想定による訓練 市民総ぐるみ防災訓練への参加	拾石町内 → 愛知工科大学	230名

## 4 地域ふれあい活動

### 西 迫

日 時 5月10日(日) 8時30分～10時30分  
会 場 桜の馬場周辺・通学路 参加者 50名  
テーマ 親子ふれあい草刈・清掃活動

天候にも恵まれた5月、総代さんによる桜の馬場、西迫の歴史について話を伺った。その後、恒例の親子ふれあい草刈りがスタートした。地域の方が、草刈機で刈った草を小中学生が協力して集めたり運んだりした。児童・生徒が一番少ない地区ではあるが、自分たちの力で身の回りをきれいにしようとするという気持ちはどこにも負けないと痛感した。毎年の年中行事となっているため、自分の役割に責任をもって取り組んでいた。



桜の馬場でお母さんと草刈りをやりました。ぼくは「かま」を使って、お母さんに負けないぐらいがんばりました。ポコポコぬけて楽しかったです。取っていくとそこらへんの草が消えていくのでとても気持ちいいです。手に草と土のおいがついたのでくさかったです。終わってみるとたくさん取れていました。そしてお母さんと仲が良くなったので良かったです。(小6 男子)

今年のふれあい活動は、とても暑くて大変でした。しかしたくさんの方々と一緒に協力してできたので、生い茂っていた草もあっという間になくなりました。きれいになった桜の馬場を見て、達成感がこみ上げてきました。自分が住んでいる地域をきれいにするのができ、やってよかったなあと強く感じました。(中2 女子)

### 柏 原

日 時 6月21日(日) 9時30分～11時30分  
会 場 柏原公民館&柏原スポーツ広場 参加者 60名  
テーマ 年の差を超えてふれあうグラウンドゴルフと皆で高めよう防災意識

今年も昨年と同じテーマでふれあい活動を実施した。防災知識では柏原に昨年開設した「なごみの郷」の方に来てもらい、AEDの指導をマンガ本を使って優しく説明していただいた。また災害時の応急手当訓練も区議員などの指導で、担架のない場合の運搬法や止血法、固定法などを実施した。子どもたちにも実践してもらい、よい体験になった。

グラウンドゴルフは柏原広場で予定していたが雨となったため、公民館内で簡単なパターゴルフの形でホールインワンを競う形で行い、全員で盛り上がり楽しくことができた。年の差を超えて大人と子どもとの貴重なふれあいができた一日であった。



ぼくが今回のふれあい活動をやってみて教わったことは3つあります。1つ目は、なごみの里にもAEDがあるということです。もしもぼくの近くで人がたおれていたら、急いで、勇気を持ってなごみの里やAEDのあるしせつにかけつけたいです。2つ目はたんかの作り方です。(中略)3つ目はパターゴルフのことです。地域の人たちが一つ一ついねいに教えてくれました。今後も地域の人々とのふれあいを楽しみにしています。(小6 男子)

人が急にたおれた時に運ぶには、2本のぼうとふとんだけあれば人の命が助かるので、もしもの時はあせらずにやりたいです。他に心に残っていることは、たおれている人がいて息をしていないのならAEDを使ってすばやく心ぞうマッサージをやるのが心に残っています。公民館でやったゴルフはかんたんそうだったけどすごくむずかしかったです。一日でいろんなことがたくさん知れて良かったです。とても楽しい思い出ができました。来年もまた行きたいです。(小6 女子)

## 奥 林

日 時 6月28日(日) 10時00分～11時50分  
会 場 奥林公民館 参加者 55名  
テーマ 応急手当入門コース

奥林のふれあい活動では、市消防署救急係の職員の方による応急手当入門コースを実施した。昨年から本年にかけて、全国各地で地震や火山噴火があり、昨年広島では土砂崩れがおきた。大きな災害が起きたときすぐに救急車が来ることができないため、家庭にある物(傘、ラップ、段ボール、雑誌など)を使った応急手当を参加者に真剣に体験してもらった。また、本年7月1日より市内のコンビニ38店にAEDが設置されるという。「AEDはどういうときにどのように使う物なのか」心肺蘇生を学び、AED操作も真剣に体験したことで、応急手当の備えが自分たちの命を守るためにはとても大切なことであることに気づくことができた。



まずはじめに身近な物で応急手当のやり方を教わりました。うでを骨折してしまったときは、段ボールをたばにした物とネクタイとビニールぶくろで、足を骨折してしまったときはかさとネクタイで、すりきずなどをなどをしてしまったときはガーゼとラップでできるなんて、本当に身近なものでできるんだなあととてもびっくりしました。あと心そうマッサージと人工こきゅう、AEDのやり方も教わって、前に教わっていないこともわかったので良かったです。もし、人がたおれていたり、骨折とかしていたら今日教わったことをいかしてやりたいです。(小6 女子)

今回のふれあい活動では、災害のときの応急処置とAEDの使い方について体験しました。けがをしたときに段ボールや傘を添え木にしたり、ラップを使って節水したり、身近な物を工夫して使いました。もし災害が起きたときに自分たちだけで簡単に処置ができるのですごいいいと思いました。AEDの使い方の体験では寸劇をしておもしろかったです。胸骨圧迫は腕を曲げずに真ん中を押すことや1分間に100回のペースで行うことなど気をつけなければいけないところがたくさんあって難しかったけど、今日体験で学んだことを活かして緊急時に対応できるようにしたいと思いました。(中3 男子)

## 鹿 島 東

日 時 8月8日(土) 17時30分～21時00分  
会 場 鶴ヶ浜住宅内広場 参加者 100名  
テーマ ふれあい納涼盆踊り 地域住民との交流

今年度は、事前の打ち合わせをし、児童にはゲームなどの手伝い、生徒には模擬店の販売などの役割分担をした。児童・生徒はよく活躍してくれた。フランクフルトや焼肉など、子どもたちが喜んでる姿が印象的であった。またカラオケやゲームなど参加者全員が楽しめる内容であった。テーマである「ふれあい」は十分達成できたと思う。



今年もお祭りがありました。子ども会の遊びは千本引きと輪投げがあって、千本引きはひもがいっぱいあってどれをねらうかまよったけど目の前のひもを引いたら大きな花火が当たってうれしかったです。輪投げは、わっかに入っていないおかしもくれてうれしかったです。ご飯は安くたくさん買えるので全部で5パックも買ってしまいました。友だち8人で女子会をやってみんなといっしょにご飯を食べたり、遊んだりしてすごく楽しめました。子ども会の遊びは今年で最後だけど、楽しい思い出になりました。(小6 女子)

私は初めてビンゴの手伝いをしました。最初はみんなから見られてけっこうあせったけど、やっていくうちに楽しくなってきました。私はビンゴが当たらなかったけど、みんなと仲良くできたのでよかったです。近所の人たちがだんごやフランクフルトなどをたくさん用意してくれました。そのおかげで私たちは仲良くできました。近所の人たちに感謝したいです。(小6 女子)

## 鹿島南

日時 8月11日(月)～12日(火) 19時00分～21時00分  
会場 鹿島児童公園 参加者 200名  
テーマ 納涼盆踊り

昨年同様に納涼盆踊りを地域ふれあい活動とした。今年は隣町の拾石町のご厚意もあり拾石集会所で行われた練習会で踊りの練習と視察をさせていただき、準備万全で当日を迎えることができた。子どもたちは踊りやジャンケン大会に参加したり、かき氷やジュース・飲み物を配るなど手伝いを真剣にやったりして、運営に貢献してくれた。また中学生が司会や音楽進行を一生懸命してくれ、全員参加型の盆踊りとして楽しい雰囲気盛り上がった。地域活動の中で子どもたちの役割の大きさが実感できた。



この盆踊りを通して、地域の方などの人たちのあたたかさなどが改めてわかりました。これからもこの地いきの方とのつながりを大切にし、絆を深めていきたいと思います。とても楽しかったです。(小6 男子)

今年は去年より中学生や小学生がよく働いていたというのがとても印象的でした。かき氷やおつまみのところで呼びかけをしている小学生やかき氷のシロップをかけている中学生など、とてもがんばっていました。やっぱり塩中生は笑顔がとても良くて楽しそうにしていました。私は一曲一曲の紹介をアナウンスする仕事をしていたのですが、曲の流し方や「もう少し大きな声でハキハキと」など優しくアドバイスしてくれた地域のおじいさんやおばあさんがいて、とても楽しく交流できて良かったです。(中3 女子)

## 松田

日時 8月11日(火) 17時00分～21時00分  
会場 松田スポーツ広場 参加者 50名  
テーマ 納涼祭り

松田地区の盆踊り前に子ども会主宰で輪投げゲームや水風船つりなどを行い、交流を深めた。日頃顔を合わすことも少ない地域の方々とも話げできた。また来年度入学される児童、親御さんとも顔合わせができ、有意義な時間が過ごせた。大人中心に運営するのではなく、中学生も屋台の手伝いをし、小学生などを上手にリードしていた。振る舞っている様子から、参加者全員が笑顔になれるような雰囲気があった。地域の絆が深い地域だけに、大人から子どもまでが仲良くふれあう様子がほほえましかった。



スポーツ広場に友だちといっしょに行き、「今年で終わりだね」「来年はぼくたちが手伝いをするんだよね」と話していました。そこで今までで一番楽しもうと思いました。でも、景品はぼくたちがもらってもしかたないので、妹がほしがっていたものなどはとってあげたら喜んでくれたので良い気分になりました。終わって帰るとき「夏祭りではしゃぎ回っていたぼくたちは来年は手伝いに来るんだなあ」と思いました。今年も絆が深まったと思うし、来年もがんばりたいです。(小6 男子)

小学校最後の夏祭りは、毎年こうれいのヨーヨーつりや輪投げ、お菓子つかみなどをやりました。みんないっしょに楽しみながらでき、良い思い出が作れたのでよかったです。ヨーヨーつりはとても久しぶりにやったのであまりうまくできなくて少し残念でした。自分は人の前で踊ったりすることが苦手で、せっかくの盆踊りに積極的に参加できなかったです。来年は苦手ですが、盆踊りを踊れるようチャレンジしてみたいです。(小6 男子)

## 拾石

日時 8月12日(日) 9時00分～12時00分  
会場 拾石町スポーツ広場 参加者 400名  
テーマ 夏祭り納涼盆踊り大会

拾石町の恒例行事「納涼盆踊り大会(8/12～8/14)」の初日(8/12)に、今年も地域ぐるみで「ふれあい活動」を行った。拾石町の納涼盆踊り大会は、準備から大会運営まで拾石会や子供会、未来塾、シルバークラブ、盆踊り友の会など、町内のいろんな団体、大勢の方に関わっていただいている。またふれあい活動には、大勢の小・中学生、そして先生方にも頑張っていた。かき氷、風船釣り、綿菓子、スーパーボールすくいなど、多彩な催しにお手伝いの皆さんは汗だくだった。これからも「世代を繋ぐ」そして「時代を繋ぐ」そんなことを目指して「納涼盆踊り大会」「ふれあい活動」をずっと開催していきたい。

私は、この夏祭り納涼盆踊り大会を通して、拾石の絆が深まったことを感じました。それは、やぐらを囲んでみんなといっしょに丸くなり踊ったことです。みんな最初ははずかしがっていたけれど、時間がたつにつれて丸が大きくなっていったのでそう感じました。私が一番心に残っている音頭は「あしたがあるさ」です。足の動きが大変で手だけでしかできませんでした。でも一番最後の曲で丸が一番大きくなりました。来年も参加し、拾石町のみんなで踊りたいです。(小6 女子)



今年で3回目の最後のふれあい活動でした。毎年綿菓子は、小さい子にとっても人気でした。たくさん並んでいたのも、すばやくやらないといけないけれど早くやり過ぎてぐちゃぐちゃになるのもためなので大変でした。作っているこちらは同じ物を何個も作って面倒くさいかもしれないけれど、並んでいる人からしたら、長い時間待って一つしかもらえない物だから一人一人に一つ一つ心を込めて作ってあげないと失礼だなと思いました。味を聞き、少しでも拾石の人とふれあえ、よかったと思いました。(中3 女子)

## 拾石

日時 11月22日(日) 7時00分～12時00分  
会場 拾石町内 参加者 230名  
テーマ 目指せ被害者0(ゼロ) 拾石の奇跡を!

今年「通学途中に巨大地震が発生し、巨大津波警報が発令」を前提に、子どもたちが自ら考え、自ら行動させる訓練を実施した。まずは巨大地震から身を守る初期対応、そして巨大津波から身を守るための高台避難である。眺海橋を経て愛知工科大学まで通学団単位で避難し、避難所となる愛知工科大学では、家族と安否を確認し合う安否確認訓練も実施した。防災訓練は、いろいろなことを想定して続けていくことが大切と思う。



私は、登校中に地震があったらきっとパニックしてしまうと思います。私の班は全員で9人で。ほとんどの人が参加してくれました。地震が起きたら「シェイク・アウト ワン・ツー・スリー」も教えてもらいました。1.しせいをひくく 2.あたまをまもり 3.じっとする です。2.のあたまをまもる時は、ランドセルで頭を守りました。地震の後に来ると言われている津波は、眺海橋より北側にいけば大丈夫だそうです。私が班長なので「シェイク・アウト ワン・ツー・スリー」をして、自分と班の子の身を守りながらみんなを大学まで連れて行きたいです。(小6 女子)



ぼくは防災訓練をやったことは、どんなときでも油断はきんもつということです。ぼくは小さいころ「津波はそんなすぐには来ないから大丈夫」と思っていました。でも過去通学中にもあったという例がありました。だから通学中を想定し、ランドセルを持ち愛知工科大学に移動しました。そこではお米をたく作業や火のついた時のための体験とすることができました。このことをいかして、きちんと備えられるようにしたいです。(小6 男子)

## 川 東

日 時 8月13日(木) 18時00分～19時15分  
会 場 川東児童遊び場 参加者 150名  
テーマ 川東親子ふれあい盆踊り大会

今年も親子ふれあい盆踊りを実施した。準備として中学女子は14:00から流しそうめんの準備(やくみのネギ刻み, 湯がいたそうめんのかご並べ), また中学男子は17:00から大人と一緒にテント張り, 団子・かき氷・綿菓子などの準備をした。

18:00からふれあい活動がはじまった。麺を流す, つゆを配る, 手動のかき氷機を回す, 団子を焼く, 綿飴を配るなどそれぞれの役を汗をかきながら一生懸命, そして楽しそうに行った。途中からの雨のため盆踊りは中止, やや早い終了となった。

同じ内容で3年目になるが, 小さな子への優しさ, すべての人とともに楽しく過ごしている時の笑顔, 真剣に取り組む姿が印象に残った。



地域で毎年あるふれあい活動に行きました。団子やかき氷, 輪投げなどたくさん遊びました。でも私が特に楽しかったのは流しそうめんです。そうめんはとてもおいしかったし, そうめん以外にもサクランボが流れてきたりしました。私がいたところは後の方だったのでたくさん流れてこなかったけど, 係の人が近くで流してくれたのでおなかいっぱい食べることができました。みんなで楽しくふれあうことができました。でも楽しく活動できたのは準備してくれた中学生のみんなや地域のみなさんのおかげです。来年は私たちが手伝う番です。「今年も中学生えらいね」とほめられるような動きをしてがんばりたいです。(小6 女子)

もう3回目のふれあい活動で, 今年が最後のふれあい活動でした。今年のふれあい活動では, 初めて流しそうめんの手伝いをして, とても楽しかったです。みんな笑顔で食べていてとても嬉しくなりました。手伝って良かったと思いました。他にも中学生が手伝う屋台がいろいろ出ていました。特に大変なのはみたらし団子とかき氷だと思います。男子が積極的に手伝っていました。中学最後のふれあい活動はとても楽しかったです。(中3 女子)

## 竹谷町区

日 時 8月13日(木) 14日(金) 19時00分～21時00分  
会 場 油井児童遊園地 参加者 400名  
テーマ 町区ふれあい盆踊り大会

今年度も例年にならって, 油井児童遊園地で「竹谷地区ふれあい盆踊り大会」が盛況のうちに実施された。受付や屋台(団子, 綿菓子, かき氷), お茶の接待に生徒さんの活躍があり, 笑顔でお手伝いいただいた。盆踊りでは, 「炭坑節」「蒲郡音頭」など, 定番のものに今年は子どもさんむけに「グーチョキパー音頭」を加え, 太鼓に合わせ大勢の方が楽しく踊ることができた。事故もなく, 無事に盆踊り大会を実行できたのがなによりだった。



練習では「竹友会」の方々が踊りを教えてください, わかりやすく練習ができました。新しく「グーチョキパー音頭」も加わって, みんなと踊りを楽しめました。本番はゆかたを着ていきました。1日目も2日目もたくさんの方が来ていてとてもぎやかでした。友だちと一緒にわたあめやかき氷を食べたり, 盆踊りを踊ったりして楽しかったです。休み中, こんな風に友だちと会うことはないのでもいい思い出になりました。来年からは中学で手伝いがあるみたいなので私も自分からやってみたいと思います。友だちも「絶対にやる」と言っていたので友だちと一緒にがんばりたいです。(小6 女子)

小さい子からおじいちゃん, おばあちゃんまで, みんなで楽しく過ごすことができました。中学生は団子, 綿菓子, かき氷やジュースの接待を積極的に手伝え, 良かったなと思いました。このふれあい活動は, 普段会うことはあるけど「ふれあえる」ことができないことを体験する機会なのでこれからも続いてほしいと思いました。この竹谷地区に住んでいる私たちも, 地域の一人として一緒にできることをやっていきたいと思いました。(中3 女子)